



学校教諭らに採用制度説明 進路担当者等説明会

東京地本（本部長 高田克樹陸将補）は、5月27日（火）、陸自武山駐屯地及び防衛大学校において、都内高等学校進路担当する教諭等34名を対象に採用制度説明会を実施した。

本説明会は、昨今の自衛隊の活動に感銘を受け進路の一つとして自衛隊を考える学生が増えているのを受け、まずは教諭の方々に自衛隊をご理解頂き、進路指導に必要な情報を提供し、学校を通じて志願者を紹介してもらうことを目的としている。

高等工科学校生徒制度は、陸自武山駐屯地において、概要説明が行われた後、陸自及び海自の学習風景等の教育部隊の見学が行われた。

また防衛大学校生徒制度を、防衛大学校で行い、学生の訓練風景の見学や生活隊舎等の施設を見学するとともに、入校して凛々しく成長した学生の姿に参加者は感心していた。

参加者のアンケートからは、「高等工科学校、防衛大学校の学生の募集の仕組みが大変理解できた。」「施設、立地ともに充実しており志がある生徒には是非進学してもらいたいと感じた。」「自衛隊について深い知識を得られ、親近感も深まった。」等、多くの成果を確認することができた。

東京地本は、今後も各種説明会等を通して、学校教諭等に自衛隊の採用制度について理解を深めてもらい、志願者の獲得に繋げていく所存である。



入隊意欲向上を図る ～幹部候補生2次受験説明会～

東京地本（本部長 高田克樹陸将補）は、5月31日（土）から6月9日（月）までの間、目黒基地及び東京地方協力本部において、1次試験合格者222名を対象に平成26年度幹部候補生2次試験受験説明会及び本部長による面談を実施した。

今回の説明会は、1名でも多くの受験者が2次試験を突破し、入隊出来るよう、受験意欲及び入隊意欲の向上を目的としたものであり、5月に実施した一般及び歯科・薬剤科幹部候補生1次試験の合格者に対して、2次試験の説明及び模擬口述試験等を実施した。

目黒基地で実施した説明会には、5月31日（土）に93名が、6月1日（日）には111名が参加した。当初2次試験の一般的な説明実施、その後、模擬口述試験、大学卒業後に幹部候補生として入隊した幹部自衛官（リクルータ）との懇談、各幹部候補生学校の紹介を受講した。特にリクルータとの懇談においては、幹部自衛官に必要な素質や、自衛隊における勤務内容等について、活発に質問する参加者が多数見受けられた。

その後、一般大学出身の高級幹部（講師 5月31日 航空幕僚監部 佐甲1等空佐、6月1日 海上幕僚監部 佐々木1等海佐）より、自衛隊での任務や指揮官としての心構えについて講話が行われた。参加者からは、「指揮官としての心意気を感じた」「心に響き入隊意欲が高まった」等、熱意ある感想が多数寄せられた。

また、6月2日（月）から9日（月）までの間、本部長による1次試験合格者との面談を実施し、6日間で延べ61名が参加した。面談は予定時間を過ぎるほど活気があり、2次試験合格に向けて気持ちを新たにしていた。

東京地本は、今後も説明会や面談を通して受験者の意欲を高め、全ての受験者が見事に2次試験を突破し、幹部自衛官という職業に憧れを抱き入隊できるように、確実にサポートしていく所存である。

